

江戸川市場新兵衛で天然マグロ解体

子どもたちも大喜び



7月11日(日)、旬鮮問屋 江戸川市場新兵衛でマグロの解体実演販売が行われた。

毎月第2日曜日と第4土曜日に行われているこの実演販売は、7年ほど前に開始して以来大人気。コロナ禍の今は規模を縮小しての開催となっているが、この日も大きなマグロの解体を一目見ようと、親子連れなどが集まった。

用意されたのは「ニュージランド産の天然インドマグロ74キロ。ニュージランドの季節は日本と真逆で、これから冬に向けて脂ののった美しい生のマグロに包丁が入った。



「生のマグロは高価なものが多いのであまり親しみがないかもしれないが、もともとと食べて、本当の味を知ってもらいたい。うちは赤字覚悟でサービスしていますよ」と高橋店長。おすすすめはと聞くと「なんととっても赤身。スジがなく食感もとてもいいので、ぜひお刺身で食べてほしい」と笑顔で答えた。

かかれていくマグロを目の当たりにした子どもたちは「大きいね!すごい!」「写真撮って!」と大はしゃぎ。

カマや皮など普段あまり目にする機会のない部位については、特徴やおいしい食べ方なども解説され、参加者は真剣に聞いていた。

よく来るという買い物客の一人は「ネットで知って、初めて来たときは衝撃だった。この生のマグロはどれもおいしくて、ほかのマグロが食べられないくらいです」と話す。

病気や認知症の早期発見につながる嗅覚診断

「におい」から健康を支える会社

料理のにおい、花の甘い香りなど、私たちは日々さまざまなにおいを嗅いで暮らしているが、嗅ぐ力の衰えや異常に注意を払う人は多くない。しかし、新型コロナウイルスの症状の一つに、「においを感じづらくなる」「嗅覚(きゆうかく)異常」があることが知られるようになり、少しずつ嗅覚への関心が高まってきた。

この人間の「嗅覚」に特化した検査キットや嗅覚トレーニングキットなどを製造している会社が、市川市塩浜にあるのをご存知だろうか。昭和22年創業の老舗企業・第一薬品産業株式会社だ。にわかに話題になりつつある嗅覚の重要性について、同社の営業部長 深澤雄二さんと、診断薬製造部におい課の石川豊章さんに話を聞いた。



順天堂大学と共同で嗅覚確認キットを開発

同社は今年4月に新製品「簡易嗅覚確認キット」の販売を開始した。これは、順天堂大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科学講座 池田勝久名誉教授の研究グループと共同開発したものだ。片手で扱やすいボトルに入った青りんごカラメル製の2段階の高濃度と低濃度の嗅ぐ力をセルフチェックできる。

開発の背景には、新型コロナウイルスの感染を

日本でも唯一、嗅覚診断の製品を開発する会社

医療用医薬品「ヨウレチン」を製造していた同社が、嗅覚に特化した製品の開発を始めたのは、昭和40年のこと。「当時は高度経済成長期の真っただ中で、公害としてにおいの問題が注目され始めた。また、自動車の普及によって交通事故で嗅覚を失う人も増え始



200種におい进行分析する装置「HS-GC/MS」に、分析したその一つ一つを嗅ぐことができる装置をつけた最新機器を導入して開発・研究を行っている。

め、嗅覚を診断する統一の基準の設置やそれに準じた検査キットの開発が求められたんです。全国で、同社も「一般ユーザー」が気軽に嗅覚を確認できる製品を作りたい(深澤さん)という思いを長く抱いており、両者の思惑がちよつとかがみ合せて開発が進められた。これまで、同社は大学病院や研究所、企業などで使用する組織や企業向けの嗅覚検査キットなどを製造してきたが、一般ユーザー向けの製品を作るのは今回が初めて。

視力や聴力検査のように嗅覚も健康診断項目に

同社はこの1月に、組織内の各課の名称を一新。これまで「製造部三課」だったのを「診断薬製造部におい課」とした。「現在もいくつかの大学と共同で進めているプロジェクトがあるのですが、外部から製品の共同開発のお話をいただくことが増えてきています。そういう意味で、においに特化した事業をしていることがわかりやすいように」と石川さん。

同社の事業は眼科の治療薬がメインで、においに関する事業は、今のところサブ的な位置づけだが、「世間の

においへの関心が高まりつつあるなか、におい事業をもっと伸ばしていきたい。ゆくゆくは、健康診断で視力や聴力の検査が行われるのと同じように、当社の製品を使って、嗅覚の検査が当たり前に行われるようになればうれしい」と深澤さん。

これは、単に売り上げを伸ばしたいという話だけではない。新型コロナウイルスの病気に伴う嗅覚異常のほかにも、アルツハイマー型認知症やパーキンソン病などでも、初期症状として嗅覚の機能低下が起こるケースが多いという。検査ができる場が多くなれば、それだけ病気の早期発見・早期治療の可能性が高まるということだ。「においがわからなければ、ガス漏れや食品の腐敗にも気づけません。病気の発見はもろんですが、ご自身の健康で安全な生活のためにも、ぜひ多くの人に嗅覚へ関心を持っていただきたいです(石川さん)」

<https://ichiyaku.com/>

住まいと暮らし

くらしのすべては住まいから。
そんな思いで「住まい」と「くらし」に
役立つ情報をお届けします。

LINEでリフォーム

実際にお問い合わせいただいた事例です!

- ✔ トイレの交換をしたい
- ✔ コンセントを増設したい
- ✔ 穴があいてしまったので壁紙を交換したい
- ✔ 室内干しを設置したい
- ✔ 網戸を張り替えたい

STEP1
QRコードを読み込む
友達登録してください。

STEP2
気になる箇所を撮影
画像を送るだけ!

STEP3
即日お見積
お写真確認後
お見積・ご提案します!

※お写真は営業時間内のご連絡となります。*工事内容によってはお日にちを頂く場合がございます。

みなさんのお悩み、簡単解決! お見積り無料!

夢を形にするリフォーム
エスケー住宅サービス株式会社

0120-954-363

365日受付OK 江戸川区一之江 4-1-31
www.skjyutaku.com

【担当者】 剛谷(えんたに) エスケー住宅サービス

プロのおすすめリフォーム

コンセント増設工事で安全性と住みやすさを確保 (エスケー住宅サービス株式会社/圓谷さん)

部屋の模様替えをしたときなど、家具を配置したあとで「使いたい場所にコンセントがない」という悩みが発生することがある。また、コンセント数が足りず「たこ足配線」になっている人も多いのでは。「たこ足配線は確かに簡単なのですが、火災などのトラブルの原因になることがあり、事故を防ぐためには接続する電化製品の電気容量(ワット数やアンペア)を意識して使用するほか、定期的な掃除など、気を付けなければいけないことも多いです」

そんなときにおすすめなのが「コンセントの増設」だという。「模様替えしても使いやすい位置につけることもできますし、必要な電化製品の

分だけ増設してもOK。最新のコンセントは、どんな壁にでもあうホワイトやシックなブラウン・ブラックなど、デザイン性にも機能性にも優れた商品が多く出ています。お気軽にご相談くださいね」